

2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2024年2月14日

東

上場会社名 株式会社アビスト

上場取引所

コード番号 6087

URL <https://www.abist.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 進 顕

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 丸山 範和

(TEL) 0422-26-5960

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年9月期第1四半期	2,483	—	319	—	320	—	203	—
2023年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	51.05	—
2023年9月期第1四半期	—	—

(注) 当社は2023年9月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、2023年9月期第2四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年9月期第1四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2024年9月期第1四半期	8,536	6,519	76.4
2023年9月期	9,251	6,708	72.5

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 6,519百万円 2023年9月期 6,708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	102.00	102.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	102.00	102.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	4,800	2.2	280	△29.6	280	△31.1	230	△51.8	57.79
通期	10,100	6.2	710	△1.1	710	△2.5	590	△17.7	148.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年9月期1Q	3,980,000株	2023年9月期	3,980,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年9月期1Q	455株	2023年9月期	418株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年9月期1Q	3,979,565株	2023年9月期1Q	3,979,623株
------------	------------	------------	------------

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(収益認識関係)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、持ち直しの動きが見られるものの、先行きについては中東やウクライナ情勢等の地政学的リスク、中国経済の減速懸念、欧米の金融政策の転換など注意が必要な状況が続いています。

我が国経済においては、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、個人消費を中心に緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、中国経済の先行き懸念や地政学リスクなど海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、能登半島地震の影響、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社が主力事業を展開する自動車業界及び自動車部品業界においては、脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しており、次世代技術の開発に向けて研究開発の歩みは益々加速していくものとみられます。当社が主力とする設計開発アウトソーシング事業は生産の上流工程であるため、自動車メーカーの工場稼働停止や減産が直接契約解除等に影響する可能性は低いとみておりますが、海外景気の減速が深刻化した際などには業績に影響を及ぼす可能性もあるため、業界の動向に注視する必要があります。また、物価上昇が続く中、政府や経団連の賃上げの呼びかけもあり、国内の平均賃金は上昇しています。

以上のような事業環境のもと、当社はより付加価値が高いソリューション提案型企業「デジタルソリューション企業」を目指し、既存事業のみならず積極的に新規事業の推進に励んでまいりました。設計開発アウトソーシング事業において単価改善が進展したことや費用の未消化もあり、当第1四半期累計期間における売上高は24億83百万円、営業利益3億19百万円、経常利益3億20百万円、四半期純利益2億3百万円となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

①設計開発アウトソーシング事業

当セグメントにおきましては、売上高は24億33百万円となり、セグメント利益（営業利益）は5億26百万円、セグメント利益（営業利益）率21.7%となりました。主に派遣売上が増加したこと、単価改善も計画以上に進捗しました。

②3Dプリント事業

当セグメントにおきましては、事業廃止への取り組みを進めていることによる受注の控えなどもあり、売上高は20百万円、セグメント損失（営業損失）は6百万円となりました。

③美容・健康商品製造販売事業

当セグメントにおきましては、経費削減が進捗し、売上高は14百万円、セグメント損失（営業損失）は3百万円となりました。

④不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、賃貸物件は引き続き高稼働したことに加え、水道光熱費などの経費が抑えられたことが寄与し、売上高は15百万円、セグメント利益（営業利益）は6百万円、セグメント利益（営業利益）率43.1%となりました。

なお、前第1四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は85億36百万円となり、前事業年度末に比べ7億15百万円の減少となりました。これは、主に配当金の支払いにより現金及び預金が増減したこと、繰延税金資産の減少によるものです。

負債合計は20億17百万円となり、前事業年度末に比べ5億26百万円の減少となりました。これは主に役員退職慰労引当金の減少によるものです。

純資産合計は65億19百万円となり、主に配当金の支払いによる利益剰余金の減少により前事業年度末に比べ1億88百万円の減少となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,310,800	3,705,587
売掛金	1,387,266	1,394,090
商品及び製品	121	172
仕掛品	36,428	54,059
原材料及び貯蔵品	22,780	24,448
前払費用	116,513	83,619
未収法人税等	-	10,539
その他	28,964	28,679
流動資産合計	5,902,876	5,301,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	972,217	962,987
土地	993,400	993,400
その他(純額)	64,971	61,734
有形固定資産合計	2,030,589	2,018,122
無形固定資産	133,937	120,011
投資その他の資産	1,184,568	1,097,622
固定資産合計	3,349,095	3,235,756
資産合計	9,251,971	8,536,954
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,819	790
短期借入金	50,000	50,000
未払金	689,263	758,197
未払消費税等	144,524	214,543
預り金	69,996	175,158
未払法人税等	10,567	-
賞与引当金	360,174	-
役員賞与引当金	15,858	3,411
株主優待引当金	42,530	17,079
その他	9,083	21,416
流動負債合計	1,395,816	1,240,597
固定負債		
退職給付引当金	595,240	603,543
役員退職慰労引当金	486,092	-
長期未払金	15,516	122,803
その他	50,427	50,130
固定負債合計	1,147,276	776,477
負債合計	2,543,093	2,017,074

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,026,650	1,026,650
資本剰余金	1,016,650	1,016,650
利益剰余金	4,411,001	4,208,248
自己株式	△1,315	△1,429
株主資本合計	6,452,985	6,250,118
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	255,892	269,760
評価・換算差額等合計	255,892	269,760
純資産合計	6,708,878	6,519,879
負債純資産合計	9,251,971	8,536,954

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,483,877
売上原価	1,746,984
売上総利益	736,893
販売費及び一般管理費	417,048
営業利益	319,845
営業外収益	
受取利息	0
受取手数料	162
助成金収入	432
営業外収益合計	594
営業外費用	
支払利息	75
営業外費用合計	75
経常利益	320,364
特別損失	
固定資産除却損	10,668
役員退職慰労引当金繰入額	3,150
特別損失合計	13,818
税引前四半期純利益	306,545
法人税、住民税及び事業税	3,343
法人税等調整額	100,037
法人税等合計	103,381
四半期純利益	203,164

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第1四半期累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期 損益計算書 計上額
	設計開発 アウトソーシ ング事業	3Dプリント 事業	美容・健康商 品製造販売 事業	不動産賃貸 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,433,577	20,483	14,582	15,235	2,483,877	—	2,483,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	11	—	11	△11	—
計	2,433,577	20,483	14,593	15,235	2,483,889	△11	2,483,877
セグメント利益又は 損失(△)	526,938	△6,400	△3,173	6,573	523,938	△204,092	319,845

(注) 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△204,092千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第1四半期累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	設計開発 アウトソーシ ング事業	3Dプリント 事業	美容・健康商 品製造販売 事業	不動産賃貸 事業	
請負契約	1,338,657	—	—	—	1,338,657
派遣契約	1,089,376	—	—	—	1,089,376
その他	5,543	20,483	14,582	—	40,608
顧客との契約から生じる収益	2,433,577	20,483	14,582	—	2,468,642
その他の収益	—	—	—	15,235	15,235
外部顧客への売上高	2,433,577	20,483	14,582	15,235	2,483,877

(注) その他の収益には、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成19年3月30日)に基づく賃貸収入が含まれております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。